

さよなら私のクラマー

蕨市 聖地巡礼マップ



『さよなら私のクラマー』とは
『四月は君の嘘』の作者 新川直司さんが女子サッカーをテーマに描いた漫画作品です。後にテレビアニメ化され、劇場版も公開されました。主人公恩田希と仲間たちの情熱的な物語がここ蕨市を舞台に繰り広げられています。



KAWAGUCHI
川口市

WARABI
蕨市

TODA
戸田市

- 1 三学院**
新義真言宗智山派の寺院で、平安時代の創建と考えられています。数多くの市指定文化財や四季折々の花が咲き、趣のある庭園も見どころのひとつです。
- 2 和楽備神社**
和楽備神社の名称は、明治44年(1911年)に蕨町内にあった18の鎮守社を合祀した際に名付けられました。初詣のほか例大祭や酉の市では、毎年多くの人でにぎわいます。
- 3 蕨市立歴史民俗資料館**
宿場町として栄えた「蕨宿」の様子や織物業など、蕨の歴史や文化について展示しています。●休館日：月、祝日 他 ●開館時間：9:00~16:30 ●電話：048-432-2477
- 4 河鍋曉斎記念美術館**
かわなべきょうさい
幕末から明治時代前期に活躍した狩野派絵師・河鍋曉斎の私立美術館です。●休館日：火・木、26日~末日、年末年始 ●開館時間：10:00~16:00 ●電話：048-441-9780

1 プラスト工房

ザンドプラストの技術を使用したガラス彫刻専門の工房。作品をこよなく愛しており、ショップでは、缶バッジなどのコラボグッズも制作しています。

2 染太郎

試合会場でよく目にするビッグフラッグのバイオニアとして有名な染太郎は、全国のサッカーサポーター御用達のフラッグ製作会社です。

ラッピング自販機

伊藤園とコラボした自販機は市内で全8種類展開。(25年2月時点)デザインは全て異なります。推しキャラとツーショット撮影がおすすめです!

★ JR蕨駅西口

市域面積が5.11㎢と全国でいちばん小さい市、読めない書けないお馴染みの「蕨」の玄関口がこちらJR蕨駅です。

★ 蕨市北町一歩道橋

蕨駅から主人公 恩田希たちが通う高校までの道中にある歩道橋。春には目の前の公園の桜を鑑賞できる隠れスポットとなっています。

★ 蕨陸橋下

下校時に希のチームメイトたちが歩いているのがこの場所。実際に夕方、多くの高校生が通るこの道には、やきとりやラーメンの人気店があります。

★ ぶぎん通り商店会

レトロでノスタルジックな商店会のアーチが印象的。夕焼けを背景にした景観はどこか懐かしい気持ちになります。夜のライトアップもおすすめ!

★ 蕨ピアロード商店街

クラシカルなデザインの街路灯が目印。昭和の雰囲気漂う商店街は蕨駅西口までまっすぐ伸びており、店舗数も多くにぎわいがあります。

★ 埼玉県立蕨高等学校

物語の舞台となる「蕨青南高校」のモデルとされる高校。希はここで女子サッカー部の仲間と共に、サッカーに情熱を注ぐ日々を過ごしていきます。

★ 蕨市立第一中学校

希が通っていた「蕨第一中学校」のモデルとされる中学校。ここでのサッカー部の顧問との会話は、この物語の重要なシーンとなっています。

★ 南町桜並木遊歩道

希の地元 南町の象徴となる桜並木。春には満開の桜が1kmも続き、お花見の人たちが多く訪れます。散歩コースとしても市民から愛されています。